

平成23年度青森県ファシリティマネジメント講演会

公共施設でも省エネ生活

～ 地球・地域・人・財政にやさしい施設を目指して ～

主 催 青森県

○ 開催目的

地球温暖化対策は、人類が直面し、早急に対策を講じなければならない課題となっていますが、日本のCO2排出量の40%は建築物に関連するとされています。県では、昨年3月に「青森県地球温暖化対策推進計画」を定め2020年度の温室効果ガス排出量を1990年度比で25%削減することを目指しており、県は率先的に取組を推進し、市町村は取組の推進に努めることとしています。また、昨年3月11日に発生した東日本大震災に起因した電力需給の逼迫により、継続しての節電への協力が求められているところです。

このように、公共施設における省エネルギー化や運用改善の推進、さらには建築物のライフサイクル全体での低炭素化の推進が喫緊の課題となっていることから、公共施設に関する県及び市町村職員等を対象として、学識経験者による講演と県有施設の省エネルギー診断結果の概要及び改善手法等の報告を内容とする講演会を開催するものです。

○ 日 時 平成24年2月1日（水）13：30～16：30

○ 場 所 県庁西棟8階大会議室

○ プログラム

1. あいさつ

2. 講 演

①「次世代の公共建築が目指すもの ～ 低炭素建築の実現に向けての基本戦略 ～」

◆講 師：社団法人 公共建築協会

常務理事 時田 繁氏

◇昨夏の節電対策の定量的評価結果

◇低炭素建築を実現するための基本戦略などを解説

②「低炭素、健康増進、知識創造、震災対応を考慮した公共施設の設計と性能検証」

◆講 師：慶應義塾大学

教授 伊香賀 俊治氏

◇庁舎の新築や小学校のエコ改修などの設計と性能検証事例の紹介

◇低炭素、健康増進、知識創造、震災対応を考慮した公共施設の設計と性能検証の重要性を解説

～休 憩～

3. 事例報告

①「**県有施設の省エネ診断結果概要と省エネの進め方**」

◆講師：財団法人省エネルギーセンター

②「**県有施設の運用状況調査結果概要と改善の提案**」

◆講師：特定非営利活動法人 循環型社会創造ネットワーク

4. 質疑応答

終了 16:30 (予定)

○申し込み方法

このページをコピーして、ご記入後に下記へFAXでお申し込みいただくか、メールに必要事項をご記入のうえお申し込みください。◀ atshide_kudo@pref.aomori.lg.jp ▶

○申し込み締め切り

平成24年1月25日(水)

.....
青森県総務部財産管理課 ファシリティマネジメント・財産グループ (工藤) 行
FAX: 017-734-8014 TEL: 017-734-9125

ファシリティマネジメント講演会申込書

自治体名	部課係名	職名	氏名
TEL			
FAX			
E-mail			
通信欄	事前質問等ございましたらご記入ください。		

ところで、「ファシリティマネジメント」って何?という方

まずは、「青森県のファシリティマネジメント」ホームページをご覧ください。
過去の講演会記録も掲載しています。

URL: <http://www.pref.aomori.lg.jp/kensei/zaisan/facility-m-main.html>